

はち まる にい まる 8020



第16号

発行：8020健康静岡21推進会議
事務局 静岡県歯科医師会
〒422-8006 静岡市駿河区曲金3-3-10
TEL (054) 283-2591
編集：8020運動推進部

推進員だより

「8020推進員」ともに

静岡県8020推進住民会議会長
静岡大学教育学部 教授 白井嘉尚



私は、静岡大学教育学部で絵を教えています。また今年3月までの3年間、附属幼稚園の園長を併任していました。歯科衛生との関わりでいえば、県歯科医師会主催の「図画・ポスターコンクール」審査委員長を十数年務めてまいりました。思いがけず、昨年12月に開かれた「第1回静岡県8020推進住民会議」(略：県民会議)に参加を呼びかけられ、あるうにか、その会議で初代会長に指名されました。

「県民会議」には専門知識をもつ委員、また前身の「8020健康静岡21推進会議」に住民・有識者委員として貴重な提言をされてこられた方々も参集されるなか、まことに僭越なこと

と思っています。このうえは、委員の皆さまよりこれまでに増して会議の趣旨にそったご提言をいただき、明るく楽しい運動になるよう共に歩むしかありません。会長就任にあたり、前の「推進会議」会長で、新たな「県民会議」でも副会長に就任いただいた飯嶋県歯科医師会会長より、資料を渡され説明をしていただきました。

平成13年に「8020健康静岡21推進会議」として始まったこの運動は、歯科医師会と推進員が手をたずさえ住民皆の身体と心の健康を増進するための種々の活動を展開し、全国的にも注目されてきたことを知りました。それは、歯科関係者の専門性に支えられた使命感と、住民の目線を大切にした地道な取り組みのたまものと思います。またこのことは、推進員の皆さまが一番よくおわかりのことでしょう。



より多くの自分の歯を保つことは健康長寿の指針です。そして歯を失う主因はむし歯ではなく40代以降の歯周病であると言われてきます。皆さまにとってあたりまえのことなのに、まだまだ多くの方々には十分理解されていないのではないのでしょうか。むし歯や歯周病予防のためにどのような働きかけが必要か、先に開催された「8020推進静岡県大会in掛川・菊川・御前崎 2011」でもさまざまな実践が紹介されました。これからも創意ある活動の一つひとつ積み重ね、そして歯科関係者と8020推進員が手をたずさえ、この運動をより広くまた確かなものにしてゆきましょう。

「静岡県8020推進住民会議」に生まれ変わりました。

今まで8020推進員の皆さんと活動してきました「8020健康静岡21推進会議」が平成22年12月9日より新しく「静岡県8020推進住民会議」(県民会議)に生まれ変わりました。8020運動の推進を通して県民の健康な生活を確保し、健康寿命の延伸と生活の質の向上に寄与することを目的に今までどおり活動します。加えて、平成21年12月に制定された「静岡県歯や口の健康づくり条例」に基づき、静岡県の歯科保健計画の策定・改定、そして計画が実行されているかどうかを県民の視点で評価し、県に意見を述べる重要な役割を担うことになりました。新しくなったこの会議には委員として教育・福祉・栄養・食品・報道等各分野の県民代表が参加しています。そして8020運動を進めている県民の代表として、三島市8020推進委員会の南方甫会長も委員として活躍しています。

また、各市町で設置を進めている住民歯科会議は、県民会議の姉妹会議です。地域に根ざしたより実践的な活動を目指すもので、市町が歯や口の健康づくりを進める施策をよりよくするため、住民が自らの意思を反映させる“場”でもあります。住民歯科会議は伊豆の国市をはじめ三島市・函南町・牧之原市・長泉町・富士市などで設置・運営されており、こういった場でも8020推進員の皆さんに参加していただき、その地域にあった歯科保健が実行できるよう頑張っています。

8020 推進静岡岡県大会 in 掛川・菊川・御前崎 報告

平成23年1月22日(土)に「8020で美しく年齢をかさねる」をテーマに8020推進静岡岡県大会が掛川市生涯学習センターで開催されました。開催地の8020推進員・三市行政・歯科医師会の三者が1年以上も前から準備を続けた手作りの大会で、1072人の来場者をむかえ会場内は、外の寒さを感じさせない熱気につつまれました。8020関係各賞受賞者が壇上で紹介された後、掛川市立乳幼児センターすこやか園児による8020サンバ体操が披露され微笑と和みをもたせてくれました。引き続き宝田恭子歯科医師の指導により、口元の筋肉を整えることがなぜ必要なのか映像とあわせて解説を受けながら会場一体となって練習しました。



後半では8020に関する地元の話と歯や口の知識をクイズに織り込んで楽しみながら学んでいきました。3人の8020達成者にはその秘訣を聞き3人ともよく噛むことが大切という共通の答えを頂きました。8020推進員からは噛むことの大切さを考えた、よく噛んで味わえる食事を子供の頃から食べることが大切だという発表がありました。次回の大会は平成24年2月4日(土)三島市で開催されます。



【各表彰・受賞者】

[敬称略]

8020県民表彰 (17名)

古郡文子(伊豆の国市)、尾幡キヌ(伊東市)、吉橋時雄(熱海市)、井上武雄(三島市)、村山たけ(沼津市)、木村妙子(長泉町)、菊池一男(富士市)、稲葉定吉(富士宮市)、小泉正勝(静岡市駿河区)、鈴木喜久司(焼津市)、酒井敏夫(藤枝市)、荒浪良雄(島田市)、水野俊一郎(牧之原市)、樽林 博(御前崎市)、兼子信義(袋井市)、米山一生(浜松市北区)、木下三夫(湖西市)

8020推進財団理事長賞 (10名)

長島園子(三島市)、勝又誠司(御殿場市)、柏木勝徳(富士市)、影山 進(富士宮市)、二條省三(静岡市清水区)、白石 亘(藤枝市)、酒井治郎(島田市)、小野喜代子(掛川市)、大竹俊二(磐田市)、今村喜久子(浜松市中区)

8020童話賞 (6名)

〈児童・生徒の部〉

最優秀賞：菊池恵梨子(静岡県立浜松西高等学校 中等部3年生)

優 秀 賞：奥村実矢(浜松市立萩丘小学校 1年生)、齊藤加奈子(静岡市立長田西中学校 2年生)

〈一般の部〉

最優秀賞：宮川幸子(図書館司書)

優 秀 賞：福永純平(会社員)、秋本美佐子(看護師)

ハッピースマイルフォトコンテスト賞 (3名)

特 選：「仲よし」 山本 均

準特選：「楽しい芝スキー」 牧野光伸、「90才の笑顔」 飯田忠雄

